

### 令和3年度一般会計 補正予算(第11号) 800万円減額

**問** 五十嵐 敏夫 議員  
公共施設の水栓化改修工事の内容は。

**答** ふるさと振興課長  
スキー場16か所、診療所2か所、保健センター5か所、湯原診療所1か所の不特定多数の人が利用する手洗い場を自動水栓化(センサー式)に改修するもの。



**問** 梅津 政志 議員

元気な地域づくり交付金の減額理由は。

**答** ふるさと振興課長  
各地区の申請額の減額、又、空き家対策分の申請がなかったため減額とした。

※空き家対策分とは?  
元気な地域づくり交付金の対象事業。1事業あたり90万円を上限として空き家の利活用、調査に使用できる。

### 令和3年度

### 特別会計補正予算

- 国民健康保険特別会計 1600万円追加
- 簡易水道特別会計 640万円減額
- 町営バス特別会計 50万円減額
- 公共下水道特別会計 490万円減額
- 介護保険特別会計 200万円減額
- 後期高齢者医療特別会計 1100万円減額

## 総括質疑

**問** 梅津 政志 議員

複式学級についての対応と、学力低下を防ぐための対策について。

**答** 教育長  
来年度は複式加配の教員は配置されない。学力向上については教員免許を取得している学校支援員からの協力や、学年担任でない教員が個別に授業を行っていく。

**問** 五十嵐 敏夫 議員

刈田病院の財政状況と公設民営化への道筋は。

**答** 町長  
資金不足解消計画を国に提出しており、認められれば、起債を受けられる。刈田病院を存続させるため、議会と協議しながら、合意に向けて進めていきたい。

**問** 村上 満 議員

新年度の地域おこし協力隊の募集内訳は。又、任期満了後の隊員への支援体制は。

**答** 町長  
現在は8名。来年度は農業・林業・陶芸・まちづくり各1名を募集中で、合計12名となる予定。  
任期満了後の地域おこし協力隊員は近年4名の方々が残っている。町として継続できる支援をしていきたいと考えている。

**問** 武蔵 重幸 議員

来年度の森林環境譲与税の執行計画は。

**答** 町長  
町有林には使用しないが森林経営計画の中で有効的に使いたい。

### 歳入

**問** 森林環境譲与税増額の要因は。

**答** 活発な林業振興のため、3年刻みから2年刻みの見直しとなり、令和4年度は増額となった。

**問** 基金からの繰入額が多い予算編成ではないか。

**答** 昨年度と比較して予算規模の増額に対し繰入金を減額で抑えている。  
目的をもって有効に活用しながら適正な基金残高を維持できるように努めたい。

**問** 原発による放射能の影響によりシイタケ栽培ができない状況となっているが、今後の見通しは。

**答** 県に要望はしていくが口に入るものなので、一緒に考えながら良い方向へ進めていきたい。

### 歳出

#### 総務費

**問** 関係人口拡大の為の連携交流事業の内容は。

**答** ベガルタハウスでの交流、ダム公園をベガルタ運動場としてスポーツの交流、コラボ商品の開発などを検討している。



▲ベガルタハウス

#### 民生費

**問** 保育所改築の実施設計に向けた基本方針は。

**答** 保護者へアンケートを実施。要望のあったセキュリティ対策などを考慮して進めていく予定。

#### 衛生費

**問** 産後ケアと聴覚検査事業は独自のものか。

**答** 産後ケアについては独自で行っている。聴覚検査については県内全域で検討しており、早期に取り入れたいため予算計上した。

#### 農林水産業費

**問** 有害鳥獣処理施設について、臭気対策など説明したのか。

**答** 開発センターで説明会を行った。臭気対策についても了解を得ている。丸森町の施設のように天井を高くする予定。

#### 商工費

**問** ゲレンデ用トラクター購入目的や機種は。又、スキー場専用となるのか。

**答** 現在は柏木山牧場から借りて使用しているが、故障が

#### 土木費

**問** 町道大深沢路線舗装工事の内容は。

**答** 延長400m、面積は1200㎡であり、全線の金額ではなく、傷んでいるところを優先的にやりたい。

#### 教育費

**問** 町外の水泳施設利用は何回を予定しているのか。

**答** 小・中学校ともに3回を予定している。

## 予算特別委員会